

2021 12

コレクター期待の新人

すべて買えます！
ネクストブレイク
40作家の新作66点

**月刊
美術**

No.555

Since 1975



新しい朝 平松礼二

笠井誠一展 簡素な美学

12月1日～7日 ● 岡山天満屋 5階美術画廊 ☎086(231)7523

立軌会会員として活躍するベテラン、笠井誠一氏の同画廊7回目の個展。サブタイトル「簡素な美学」が物語るように、単純化された形態と色彩が織りなすコンポジションは孤高の境地を示す。



笠井誠一 花(アンズリウムとカラー等) 油彩

生誕120年 荻須高徳展

開催中～12月5日 ● ギャラリーためな ☎03(3573)5368

旧良きパリの街並みを記録するかのように描き続けた荻須高徳。画家の生誕120年を記念し、その画業を創業時から支え続けた同画廊で5年ぶりに個展を開催。代表的作品約35点が一堂に。



荻須高徳 街角 油彩

四時友遊 人間国宝 鈴木藏展

12月8日～13日 ● 日本橋三越本店 本館6階 美術特選画廊 ☎03(3241)3311

8年ぶりとなる個展。1994年「志野」の人間国宝(重要無形文化財保持者)に認定され、長きにわたり日本陶芸界を牽引。今なお新しい創作を追求し続ける。円熟味を増し穏やかな表情をみせる新作の志野茶碗のほか、渾身の大作である造形的な花入まで約40点を展覧。

鈴木藏 志野茶碗 陶

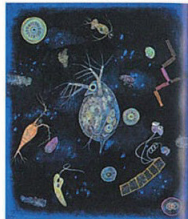


堀文子の仕事 生命を描く

11月18日～12月8日 ● 銀座・ナカジマアート ☎03(3574)6008

2019年に百歳で永眠した堀文子。本展では残された仕事を厳選し孤高の制作を貫いた画業80年の記録を紹介。その第1回として「生命を描く」をテーマに。代表作《極微の宇宙に生きるものたちⅡ》の版画も制作予定。

堀文子 極微の宇宙に生きるものたちⅡ 日本画



岩勝会 新作日本画展

12月1日～6日 ● 名古屋・岩勝画廊 ☎052(202)1770

現代日本画を牽引する15人の画家が集う画廊恒例の展覧会。小田野尚之、齋藤満栄、竹内浩一、田淵俊夫、西田俊英、平松礼二、牧進、松村公嗣、宮北千織、宮廻正明ほか。

松村公嗣 篝火 日本画



不易 玄覚貞光展

12月2日～8日 ● 京王百貨店新宿店6階 京王ギャラリー ☎03(3342)2111

1968年信楽山中に穴窯を築窯。一貫して「侘び寂」の世界を追求。「桃山に帰れ」を生誕のテーマに、信楽、伊賀、樂、高麗、美濃など様々な技法で作陶を続ける。今展では、壺、茶盤、水指、花入、掛軸など茶道具を中心に作品の数々を展示。

玄覚貞光 掛軸「不動」、伊賀花入



池田龍雄 《死の原野》
73.6×54.0cm (2014)

常設展

土・日・祝日休廊
11時～18時

彩鳳堂画廊
Saihodo Gallery

〒104-0031
東京都中央区京橋 3-3-10 第1下ビル2階
tel. 03-6262-0985 fax. 03-6214-0418
e-mail saihodo@mha.nifty.ne.jp
http://saihodo.com/